

学び方の基本（1・2・3年生）

どんなとき	まなびかた
がくしゅう 学習の あいさつ	○ はじめのあいさつ 「よいせいをしましょう。いまから○じかん目の、○○のがくしゅうをはじめます。」 「よろしくおねがいます。」
	○ おわりのあいさつ 「よいせいをしましょう。これで、○じかん目の○○のがくしゅうをおわります。」 「ありがとうございました。」
がくしゅうまえ 学習前の じゅんび	○ つくえの上 つぎのがくしゅうどうぐを、つくえの上におきましょう。
	○ せきをはなれるとき せきをはなれるときは、つくえといすをきちんとそろえましょう。
きょうしつ 教室の い動	○ たいそうふく あさ、なか休み、ひる休みのじかんをつかって、すばやくきがえましょう。
	○ きょうしつからはなれるとき つくえの上に、ものをおいたままにしないようにしましょう。
	○ いどうするとき 2れつにらんで、右がわをだまっていどうしましょう。
はな かた 話し方	・ 耳につくぐらいに、ひじをのばして、手をあげましょう。
	・ きょうしつのうしろにまできこえるようなこえではっぴょうしよう。
	・ みんなのほうをむいて、はなしをしましょう。
き かた 聞き方	○ 体のむき はなしをしている人のほうをむいて、ききましょう。
	○ はんのう うなずいたり、つぶやいたりしながら、ききましょう。
た かた 立ち方 すわり方	○ 立つとき おとをたてずに、しずかに立ちましょう。
	○ すわるとき 「あしをペックン、せなかはピーン、おなかとせなかにグーひとつ」でこしぼねを立ててすわりましょう。
ノート かた 書き方	・ ひづけをかきましょう。
	・ せんをひくときは、じょうぎをつかい、ノートには下じきをしきましょう。
	・ 正しいせいとえんぴつのもちかたでかきましょう。
も もの 持ち物	○ ふでばこ えんぴつは、5本ぐらい、もってきましょう。 けしゴム、赤えんぴつ、名まえペン、じょうぎをふでばこに入れておきましょう。
	○ どうぐぶくろ いろえんぴつ、はさみ、のり、セロテープ、パスを入れておきましょう。
た その他	○ わすれもの わすれものをしたときは、がくしゅうのまえに、せんせいにいいましょう。
	○ あさのじゅんび ランドセルの中のものは、朝の会までに、すべてひき出しに入れておきましょう。
	○ つくえにかけるもの うちがわには、どうぐぶくろやブックバック、そとがわには、きゅうしょくのふくろだけをかけましょう。
おうちでの がくしゅう	・ じかんは、学年×10分以上しましょう。
	・ しゅくだいは、まいあさ、かならず先生に出しましょう。

学び方の基本(4・5・6年生)

どんなとき	学び方
学習のあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始めのあいさつ 「姿勢。 今日の学習は△△で、わたしのめあては◇◇です。 起立。気をつけ。れい。」「よろしくおねがいます。」 ○ 終わりのあいさつ 「姿勢。今日は、○○というめあてで学習し、△△がわかりました。 次の時間は、◇◇の学習をします。 起立。気をつけ。れい。」「ありがとうございました。」
学習の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習が始まる前に、教科書やノートを開いて、机の上に置きましょう。 ・ 席をはなれる時は、机といすをそろえましょう。 ・ 学習が始まる時間になったら、学習を始めておきましょう。
教室の移動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体そう服は、朝、中、昼休みに着がえましょう。 ・ 教室からはなれる時は、机の上に物をおいたままにしないようにしましょう。 ・ 移動する時は、2列にならんで、右側を静かに移動しましょう。
話し方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耳につけるぐらいに真っ直ぐにのびして、手を挙げましょう。 ・ 教室の後ろにまで聞こえる声で話しましょう。 ・ みんなの方を向いて、話しましょう。 ・ 場面に応じた声の大きさを話しましょう。
聞き方	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体の向き 話している人の方を向いて、聞きましょう。 ○ 反応 うなずいたりつぶやいたりしながら、聞きましょう。
立ち方 座り方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立つ時は、音を立てずに、しずかに立ちましょう。 ・ 座る時は、「足はペタン、背中はピーン、おなかと背中にグーひとつ」で腰骨を立てて座りましょう。
ノートの書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付と単元名を書きましょう。 ・ 2ページにおさまるように書きましょう。 ・ 自分の考えも書きましょう。 ・ 一度書いた自分の考えは、消さないようにしましょう。 ・ 線をひく時や筆算は、定規を使い、ノートには下じきをしましょう。 ・ 正しい姿勢とえんぴつの持ち方で書きましょう。
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふでばこの中のえんぴつは、5本ぐらい、もってきてきましょう。 消しゴム、赤・青鉛筆(赤・青ペン)、定規、名前ペンを筆箱に入れておきましょう。 ・ 道具袋には、色鉛筆、はさみ、のり、セロテープを入れておきましょう。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 忘れ物をしたときは、学習前に、先生に言いましょう。 ・ 朝、学校に来たら、ランドセルの中の物は、朝の会までに、すべて引き出しに入れておきましょう。 ・ 机の横の内側には、道具袋やブックバックをかけ、外側には、給食の袋だけをかけましょう。
家庭学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭学習の時間は、学年×10分以上しましょう。 ・ 宿題は、毎朝、必ず先生に提出しましょう。